

鹿児島

HOT

INFORMATION

インターネット広告の プロフェッショナル

株式会社日本コミュニケーションズ

(株)日本コミュニケーションズは鹿児島中央高校近くの加治屋町にて広告代理業を営んでいる。平成13年12月に創業し、今年でちょうど10年目を迎える。創業以来着実に実績を積み重ね平成18年1月有限会社へ同5月に株式会社へそれぞれ組織変更を行い現在に至っている。代表取締役は國本正樹氏で大学を卒業と同時に広告代理店へ入社。9年間の勤務で経験・知識と実績を更には課題を蓄え念願であった独立創業を果たした。平成21年6月に鹿児島県内では初となるヤフー(株)と正規代理店契約を締結、特にインターネット広告の分野で急激に売上を伸ばしている状況である。

当社並びに広告業界動向について以下にまとめた。

1. 広告業界の現状

これまでの広告業と言えば各媒体の広告枠を確保し広告を掲載することで事業を成し、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌のマスメディア4媒体で総広告費の約5割を占めていた。しかし、近年においてその割合が低下し、インターネット広告の割合が増えている。一方で、世界同時不況により企業が一斉に広告出稿を控えたことで業界は低迷。2009年の国内広告取扱高は対前年11.5%減となっておりマスメディア4媒体の落ち込みが目立っている。逆にインターネット広告は好調で、検索連動型広告やモバイル広告が伸びている。国内のネット市場そのものは米国など主要先進国と比較しても規模的に小さく、まだまだ未成熟の状態にあり今後も更なる発展が期待される。

自社を広く理解してもらう手段と更には自社で扱っている商品の販促を狙う手段として広告宣伝が欠かせない以上、適時に即応した広告の出稿は今後も各企業内での重要な事業の1つであることに変わりない。

2. インターネット広告の位置付け

国内での総広告費が落ち込む中、ITの進歩により日本国内各家庭(単身世帯含む)におけるパソコンの普及率は85%を超え、携帯端末の所持率においても高齢・低年齢層への拡大が続いている。電通総研の『日本の広告費』によれば、2009年度の日本国内総広告費が5兆9,222億円、前年比11.5%減で推移しているのに対し、インターネット広告市場全体は前年比101.3%となっており、その中での検索連動型広告は対前年10.8%の伸びを示している。さらにインターネット広告をパソコンとモバイルに分けて目を向けると、パソコンでの広告市場が前年比ほぼ同率なのに対しモバイルについては12.9%の伸びとなっている。

2009年度でのインターネット全広告市場は、広告市場全体の約1割程度での推移ではあるが、今後の更なる増加は確実に2014年には2009年度の倍の市場規模に膨らむとも言われる。広告戦略におけるインターネットの効果が一段と鮮明になってきており、インターネット広告無しのプロモーションは存在しない。つまり現在のプロモーション活動においてインターネットの活用は必要不可欠となっている。

3. 当社のインターネット広告への取り組み

当社は総合広告代理店として鹿児島県内一円を営業エリアとしている。代表の國本氏は、インターネットを活用してどのようにして各顧客の利益へと結び付けていくかで試行錯誤を繰り返し、

全国各地で開催されたセミナーやフォーラムに幾度と足を運び知識を積み重ねてきた。そしてその結果の1つとして平成21年6月に国内検索エンジン表示機会ナンバー1のヤフー(株)と鹿児島県内初の「リスティング広告正規代理店」契約を締結した。また、当社従業員の2名をインターネットに関する専門職の『WEBプロモーションプランナー』として配置するなどインターネット関連事業に他社より先駆けて特に力を入れてきた。広告主の扱っている商品および事業内容に合わせた広告の制作から掲載後の運用管理・効果改善を事業収支を図りながら本格的なインターネット広告ができるとしている。

4. 当社のインターネット広告に関する特性

当社は、検索エンジンの検索結果に広告を表示するリスティング広告でのサイトへの集客を得意としている。リスティングに関しては、県内代理店では初となる『ヤフープロフェッショナル』及び『グーグルオープンビジネスパートナー』の資格を持った者が運用を行い、サイトへのアクセス増を図っていく。そこで得られたサイトへのアクセスを販売や予約などの成果に結び付ける施策をワンストップで提案し、顧客の事業収支予測まで作成することで費用対効果を明確にしている。

また、リスティング以外でもバナー広告をネットワーク化したアドネットワークやアフィリエイト、メール配信等のプロモーションも取り扱っている。

ホームページは作成したが思ったような効果が得られていない広告主に対し、的確なアドバイスや改善策を提案・実施することで最適なインターネットプロモーションの環境を整え、顧客の持続的な利益確保へ繋げることが可能であることに自信を深めている。

5. 最後に

國本氏から「良い商品もしくはサービスは、しっかりとしたプロモーションを行うことで必ず売れます。弊社はそのプロモーションの部分のノウハウに絶対的自信を持っています。また、インターネットに関する専門職の『WEBプロモーションプランナー』は、常に知識向上のための教育・訓練を受けさせ最先端ハイレベルな知識の習得に努めています。有効なホームページの活用に迷っている、広告掲載したものの今一効果が得られない、事業・収益拡大が鈍化傾向で改善方法が見出せない等でお困りでしたら是非ご相談ください。」というメッセージを頂戴しました。また、國本氏の今後の目標として、理論立てたプロモーションで費用対効果を最適化し、顧客と共に事業発展を図っていくことを掲げておられます。

さらに当社を担当しているヤフー(株)エリア本部福岡営業所の当社に対する評価として、「当社は21年の正規代理店契約締結以来、努力を積み重ね順調に実績を伸ばしています。現在、自社間での広告取扱高では鹿児島県内トップの実績を誇っており、当社を高く評価しておりますし信用しています。今後の更なる拡大に大変期待しているところです。」とのコメントをいただいております。

◆ 会社概要 ◆

商号	(株)日本コミュニケーションズ
本社住所	鹿児島市加治屋町11-1-1F
代表者	國本 正樹氏
電話番号	099-805-2710
E-mail	info@nichicomm.jp
設立	平成18年1月